

開発者の声

従来のやり方を覆す
つやなしブラック色への挑戦



ブラック色の意匠性にはとても自信があります。
高級感のある色を基調としたユニットバスが増えていることや、「黒はないの?」という声にお応えし、ブラック色を開発しました。
ブラック色のつや消し具合を一定に保つことは至難の業で、従来の弊社押出技術では形状賦形の過程で一部光沢が発生する問題がありました。そこで従来とは発想を大きく変えて新技術開発に取り組みました。
綺麗な仕上がりを見た時は、大きな達成感がありました。
ブラック色はもちろん、1つの製品で見付幅10mmと20mm両方に対応可能な点は一押しポイントです。
スタイリッシュな納まりをぜひお試しください!

生産者の声

スジがない表面意匠を
本社工場で実現



日々工場では、製品の意匠や形状の管理はもちろん、安定して生産を行うため原材料の管理を徹底しています。今回の新製品では厚みの違う2種類の見付幅を両立させるため、表面のフラット性を確保することが今まで以上に難しく、さらにブラック色のつや消し具合を一定に保つなど新しい生産技術の確立に非常に時間がかかりました。
新たな製品への挑戦で、今までの技術者が成しえなかった新しい技術を生み出すことに成功し、弊社のUB枠の中でも最も綺麗な表面意匠を実現できました。
今後もさらに新しいものを生み出せるよう、また品質を向上させられるよう取り組んで参ります。